

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
福祉心理演習	田中 武士	演習	4		1, 2, 3, 4	1, 2, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	1 学年時の学習を基礎として、受講生各自のテーマを設定した上で、調査・研究し卒業論文を作成することを目的とします。作成する過程では、対話を重ねながら自身の思考を深められるようサポートします。受講生同士の交流の中で、学習上のさまざまな困難の中にも楽しさや面白さ、知的刺激が得られるような場としていきたいと思ひます。						
到達目標	①卒業論文が作成できる ②グループでの協同的な行動ができる ③社会人としての基礎的教養を身につけられる						
回	学習内容	回	学習内容				
1	各自のテーマの設定	16	グループワーク研究				
2	調査・研究の方法	17	グループワーク実践				
3	文献資料の読み方	18	グループワークの反省				
4	調査・研究の対象	19	グループワークからのフィードバック				
5	予備調査へ向けての準備	20	自らの問題意識の醸成				
6	予備調査	21	自らの問題意識を深める				
7	本調査に向けての準備	22	生活問題と社会問題				
8	本調査	23	調査・研究を進める				
9	調査結果の集計	24	対象課題と地域づくり				
10	調査結果の報告	25	地域づくりのための具体策				
11	地域づくりへの関心	26	地域づくりのための実践				
12	施設・事業所訪問	27	地域づくりを担う人々から学ぶ				
13	卒業論文の執筆に向けて	28	卒業論文執筆				
14	卒業論文の作成	29	卒業論文指導				
15	卒業論文の中間報告	30	卒業論文完成				
予習内容 復習内容	予習：授業計画を参考に、日頃から新聞記事等に目を通し社会の状況に触れておく。 復習：授業を通じて生まれた自らの気づきや問いについて、文献等を用いて深めるよう努める。						
教科書	・指定のテキストは使用しません。適宜レジュメと資料を配布します。 ・参考文献：授業中に紹介します。						
成績評価	自らのテーマについての発表（25%）、演習への参加状況（25%）、卒業論文（50%）を総合的に評価します。						
実務経験	医療機関や在宅介護支援センターなどでソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員）として20年以上の勤務経験あり。						
その他 特記事項	授業は受講者と意見交換をしながら進めるため、主体的な態度での参加を求めます。						